



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ファイバークート 上場取引所 東 札
コード番号 9450 URL https://www.fibergate.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪又 将哲
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画本部長 (氏名) 濱渦 隆文 TEL 011(204)6121
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日—
四半期決算補足説明資料作成の有無：有（四半期決算補足説明資料は、適宜、当社ホームページに掲載いたします。）
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	9,537	15.9	1,882	8.3	1,896	10.3	1,256	6.9
2023年6月期第3四半期	8,228	14.3	1,737	39.1	1,719	39.9	1,176	42.2

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 1,263百万円 (7.3%) 2023年6月期第3四半期 1,177百万円 (42.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	61.85	61.67
2023年6月期第3四半期	57.65	57.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	13,049	5,551	42.0
2023年6月期	12,764	4,758	36.8

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 5,476百万円 2023年6月期 4,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年6月期	—	5.00	—		
2024年6月期（予想）				12.50	17.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,710	7.1	2,530	9.0	2,520	10.0	1,680	13.3	82.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

詳細は、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	20,591,200株	2023年6月期	20,591,200株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	322,207株	2023年6月期	181,172株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	20,318,847株	2023年6月期3Q	20,399,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
2024年6月期 第3四半期	9,537	1,882	1,896	1,256	61.85
2023年6月期 第3四半期	8,228	1,737	1,719	1,176	57.65
前年同期比	1,309	145	177	80	4.2
前年同期増減率(%)	15.9	8.3	10.3	6.9	7.3

当第3四半期連結累計期間(2023年7月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、外国人観光客の増加、各種イベントの再開や人手不足によるDX化の加速がある一方で、マイナス金利政策の解除による金利の上昇リスクや円安の進行による資材等の調達コストの増加が懸念される等、依然として予断を許さない状況下にあります。

このような状況下で当社グループは中期ビジョン実現のためStep1「すべての施設にWi-Fiを」、Step2「通信・再エネが作る未来インフラの実現」の2つのステップを軸に経営目標の達成に引き続き取り組んでまいります。

ホームユース事業におきましては、フロー売上が一時的に苦戦している状況にありますが、新築案件の売上割合が増加傾向にあるとともに、ストックビジネス積上効果は継続しております。またクロスセル商材として従来より堅調であったネットワークカメラの受注が確実に伸びてきているとともに、インターホン対応システムである「FGスマートコール」もサービス提供をスタートしており、順調に売上に貢献してきております。

一方で通信設備投資に伴う減価償却費や営業体制強化による人件費及び販売費等の費用も増加傾向であることやフロー売上の一時的な苦戦により利益率は減少しております。

以上の結果、ホームユース事業は売上高7,816百万円(前年同期比9.6%増)、セグメント利益2,299百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

ビジネスユース事業におきましては、受注から売上計上までのリードタイムの長さがネックとなっておりますが、従来より注力していた医療介護施設、公共施設、観光施設向けWi-Fiの受注が当第3四半期より業績に貢献してまいりました。

子会社である株式会社FG-Labにおいても得意先ごとの個別要望に応じた機器の開発案件に関する売上も堅調に推移しております。

また、大規模案件や高付加価値サービスの提供機会の増加により、案件ごとの利益率が上昇しており、ビジネスユース事業全体としても利益率が増加傾向にあります。

以上の結果、ビジネスユース事業は売上高1,174百万円(前年同期比10.6%増)、セグメント利益318百万円(前年同期比54.3%増)となりました。

不動産事業におきましては、株式会社FGスマートアセットにおいて複数の不動産販売と保有する新世代SDGsエコロジーマンションであるReunir Gracias川口の賃貸収入がありました。

以上の結果、不動産事業は売上高519百万円(前年同期はセグメント売上23百万円)、セグメント利益62百万円(前年同期はセグメント損失9百万円)となりました。

その他の事業におきましては、東神楽複合施設に対して自家発電自家消費型太陽光発電システムの導入に関する売上の計上がありました。

以上の結果、その他事業は売上高27百万円(前年同期比220.8%増)、セグメント利益11百万円(前年同期比473.9%増)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高9,537百万円(前年同期比15.9%増)、営業利益1,882百万円(前年同期比8.3%増)、経常利益1,896百万円(前年同期比10.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,256百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末	当第3四半期連結会計期間末	増減(%)
総資産 (百万円)	12,764	13,049	2.2
純資産 (百万円)	4,758	5,551	16.7
自己資本比率 (%)	36.8	42.0	14.1
1株当たり純資産額 (円)	230.12	270.21	17.4

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ285百万円増加し13,049百万円となりました。これは、流動資産が331百万円減少したものの、固定資産が617百万円増加したこと等によるものであります。

流動資産の減少は、売掛金及び契約資産が247百万円、商品が278百万円増加したものの、現金及び預金が549百万円、販売用不動産が303百万円減少したこと等によるものであります。固定資産の増加は、当社通信サービス提供用の通信設備が636百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ507百万円減少し7,498百万円となりました。これは、買掛金が99百万円、短期借入金が450百万円増加したものの、契約負債が227百万円、未払法人税等が278百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が432百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ792百万円増加し5,551百万円となりました。これは自己株式が168百万円増加したものの、利益剰余金が951百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想につきましては、2023年8月13日に発表しました「2023年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後の見通しにつきましては、引き続き検討を行い、連結業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示するものであります。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(連結業績予想)

(単位：百万円)

	2023年6月期 (実績)	2024年6月期 (予想)	対前期増減率
売上高	12,795	13,710	7.1
営業利益	2,320	2,530	9.0
経常利益	2,290	2,520	10.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,482	1,680	13.3

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382	1,833
売掛金及び契約資産	1,803	2,050
商品	635	913
販売用不動産	655	352
仕掛品	0	—
貯蔵品	0	0
その他	87	84
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	5,559	5,228
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6	36
工具、器具及び備品(純額)	9	13
通信設備(純額)	6,544	7,181
建設仮勘定	3	0
有形固定資産合計	6,565	7,231
無形固定資産		
ソフトウェア	57	65
ソフトウェア仮勘定	21	23
無形固定資産合計	79	89
投資その他の資産		
投資有価証券	51	51
敷金	35	46
繰延税金資産	472	395
破産更生債権等	0	0
その他	1	7
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	559	500
固定資産合計	7,203	7,820
繰延資産		
創立費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	12,764	13,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	633	732
短期借入金	300	750
1年内返済予定の長期借入金	1,096	1,118
未払法人税等	515	237
契約負債	1,638	1,411
賞与引当金	86	44
株式報酬引当金	5	21
その他	409	309
流動負債合計	4,685	4,625
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	3,226	2,770
退職給付に係る負債	44	51
固定負債合計	3,320	2,872
負債合計	8,005	7,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	494	494
資本剰余金	426	423
利益剰余金	3,963	4,914
自己株式	△188	△356
株主資本合計	4,694	5,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	1	2
その他の包括利益累計額合計	1	2
株式引受権	19	25
非支配株主持分	42	48
純資産合計	4,758	5,551
負債純資産合計	12,764	13,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	8,228	9,537
売上原価	4,001	5,047
売上総利益	4,227	4,489
販売費及び一般管理費	2,489	2,606
営業利益	1,737	1,882
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取保険金	—	26
保険解約返戻金	2	—
ポイント収入額	3	4
その他	0	2
営業外収益合計	7	33
営業外費用		
支払利息	22	17
為替差損	3	2
その他	0	0
営業外費用合計	25	20
経常利益	1,719	1,896
特別利益		
固定資産売却益	24	—
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	24	—
特別損失		
固定資産除却損	26	38
特別損失合計	26	38
税金等調整前四半期純利益	1,717	1,857
法人税、住民税及び事業税	475	516
法人税等調整額	64	77
法人税等合計	540	594
四半期純利益	1,177	1,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,176	1,256

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	1,177	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△0	0
その他の包括利益合計	△0	0
四半期包括利益	1,177	1,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,175	1,257
非支配株主に係る四半期包括利益	1	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年7月1日 至 2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,134	1,062	23	8,220	8	8,228	—	8,228
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,134	1,062	23	8,220	8	8,228	—	8,228
セグメント利益又は損 失(△)	2,286	206	△9	2,483	2	2,485	△748	1,737

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー（電力）事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△748百万円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2023年7月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	不動産事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,816	1,174	519	9,510	27	9,537	—	9,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,816	1,174	519	9,510	27	9,537	—	9,537
セグメント利益	2,299	318	62	2,680	11	2,692	△809	1,882

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、再生可能エネルギー(電力)事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△809百万円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。